

IPT通信 Vol. 18 小さな主役に大きな可能性を
岩井ファルマテック株式会社メルマガ <info@iwai-pt.co.jp>
2021/01/21 (木) 10:01

◆◆◆◆◆ IPT通信 Vol. 18 ◆◆◆◆◆

小さな主役に大きな可能性を <https://iwai-pt.mrc-lp.com/msap32d/>

一澤 太郎様

こんにちは、
岩井ファルマテックのメールマガジン【Iwai Pharma Tech通信】です！
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

今年最初のIPT通信は、ナノマテリアルという未来を担う小さな主役の
可能性を大きくする、「ナノマテリアルの濃縮・精製・分級」
について紹介致します。

▼技術資料「ナノマテリアルの濃縮・精製・分級」
<https://iwai-pt.mrc-lp.com/msap32d/>

◆1: 岩井ファルマテックとナノマテリアル

次世代を担うナノマテリアル、現在各社で急ピッチに研究・開発・生産が
始まっており、市場でも有用性が大きく期待されています。

一方、製品化を目指す過程で、超微粒子の目的濃度までの濃縮、
反応で生じた不純物の除去など、多くの課題に取り組まなくてはなりません。

岩井ファルマテックが長年培ってきた膜分離技術の経験・ノウハウで、
上記課題は解決可能です！

岩井ファルマテックの「膜分離技術」と「分級技術」を組み合わせた
「濃縮・精製・分級システム」は従来多くの工程を踏まなければならなかった
ナノマテリアルの調製がシンプルな操作により処理できるようになりました！

◆2: 濃縮・精製・分級 すべて一括処理

膜分離技術は、基本的に溶媒と溶質を分離する個液分離技術です。
「UF膜」と呼ばれる限外ろ過膜は、コロイドおよびナノマテリアル等の
超微粒子の分離・精製・濃縮といった多岐にわたる用途があります。

目詰まりのため、従来の膜分離単体では難しかった分級操作ですが、
他の分級装置と組み合わせることで「濃縮・精製・分級操作」が一括で
実施できるようになりました！

詳細は下記の資料をご参照下さい！
▼技術資料「ナノマテリアルの濃縮・精製・分級」
<https://iwai-pt.mrc-lp.com/msap32d/>

●従来からのお客様、展示会等で直接名刺交換させていただいた方、
過去弊社のHP経由でお問い合わせさせていただいた方々にお送りしています。
このメールは送信 専用メールアドレスから配信されていますので、

IPT通信Vol18.txt

ご返信頂いてもお答えができません。ご了承ください。

- ※間違えてクリックされた場合は、下記URLをクリックしてください。
配信が再開されます。
<https://m.mrc-s.com/s/LyIMAAIAAAM>

[illegible][illegible]